

授業科目

レクリエーション指導法

【担当教員名】 小田切 毅一	対象学年	1	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

レクリエーション指導をするに当たって必要とされる、基礎的な方法論を学ぶとともに、現代生活で必要とされるレクリエーションの種々の機会に応用可能な、プラクティカルな実践に対処する能力を身につける

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. レクリエーションの企画・立案について基本的な説明が出来る
2. 周囲の人々を楽しませる、ゲーム指導に基本的なテクニックなどを発揮できる
3. 軽スポーツを活用したチームワークづくりへの、実践的な対応ができる
4. グループを動かすことや、参加者を楽しませることに関わって、基本的なリーダーシップがとれる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	指導法入門：名人芸不要の指導テクニック		
2	レクリエーション指導者：リーダー&ワーカー		
3	レクリエーションのプログラム（企画・立案）		
4	グループワークのためのゲームの分類論		
5	ゲームを用いたグループワーク実践		
6	ゲームを用いたグループワーク展開法(1)		
7	新たなゲームづくりへの挑戦		
8	総括提案：レクリエーション指導		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	授業に応じて適宜指示			
参考資料	宇田川光雄『ゲーム学入門：分類法と指導の実際』遊戯社 日本レクリエーション協会監修『やさしいレクリエーションゲーム』成美堂出版			
その他の資料				

【評価方法】 出席および小レポート（毎時間）：50% 期末テスト：50%	【履修上の留意点】
--	-----------